|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 2021第1,2,3 RUTC答え24(25)(社)世界福音化伝道協会　www.wedarak.net | | | |
| 2022年6月18日～ 6月19日週間祈りカード | | | |
| △産業宣教：237 と第1、2、3、RUTCの答え24  産業と私(創2:7) | △核心：第1、2、3RUTCの答え24  10の奥義 – 危機を選択しなさい(出2:1-10) | △レムナント伝道学：伝道者の生活と第1、2、3RUTCの答え24  10の土台–立っているところが宣教地(使18:1-4) | △散らされた弟子たち/237、5000を  生かす第1、2、3RUTCの答え24  70人があらかじめ持つ力(ルカ10:17-20) |
| 創2:7神様がいのちの息を吹き込んだと言われた。  □序論\_引きずられて行く生活-この祝福を分からないため  1.聖書X－聖書と距離が遠い生活　2.人中心  3.流行－ついて行くしかない  □本論\_ 3･9･3 1,3,8,24,25,00,237充分、満足  3.9.3 -世の中を引っ張って行く答え  1,3,8,24,25,00,237 -この答えを成し遂げる方法がキリスト、神の国、ただ聖霊。これが24成り立つ生活が引っ張っていく生活。25という神の国の答え、永遠という答えが出てきて237が見える。この祝福で充分で満足しなければならない。  1.強大国－成功X  1)創45:1-5奴隷として行ったヨセフが世界をリードした。  2)出3:18 -20(1-10)エジプトとイスラエルを生かす答え(18節、福音)  3)I列18:1-15これを分かるオバデヤは国を生かした。  4)ダニ1:8-9この契約を握れば必ず答えが来るようになる。  5)ロマ16:1-27必ず起こる証拠  2.崩れた教会-生かす目が開かれるようになる。  △この(1,3,8,24,25,00,237)契約だけ握って祈って、世の中を生かす体験を必ずすべきだ。「なぜ私はこれができないのだろうか」とだけ質問すれば、人生にとても重要な門が開かれる。  1)使1:13-14この人々が教会と世の中を生かした。  2)使2:9-11じっとしているのに集まる。  3)使6:7多くの祭司が信仰に入る  4)使11:19アンテオケの門  5)使16:15,17:6,18:1-4この祝福の中にいればルデヤ、ヤソン、プリスカ夫婦のようになる。他の人、サタンが知って、神様がご存知だ  -プラットフォーム、見張り台、アンテナ  3.次世代を生かす祝福  1)使17:1,18:4,19:8会堂へ-世界福音化の準備  2)使19:21,23:11,27:24ローマ  3)ロマ16:25-27私の福音と-世々にわたって長い間隠されていたこと、今や現わされたこと、とこしえに  □結論  1.御座-すべてを祈りに変える御座の祝福  2.プラットフォーム-みなさんがプラットフォームになること  見張り台-他の人を生かすようになる。  アンテナ-霊的疎通が起こる。  3.ただ、唯一性、再創造-神様の契約を味わっているのに産業に来る祝福。誰も止めることができない。世の中を生かす。 | みなさんが大きな答えを受けようとすれば危機を選択しなさい。それがものすごい伝道だ。  □序論  1.Nobody－神様の計画がある⇔孤独だ  2.Nothing－霊的事実がある⇔貧しい  3.葛藤－神様の答えは反対側に⇔大変だ  4.受け入れ、超越(問題) -神様の祝福を見たため⇔だめだ  □本論  1.神様の計画－危機が来たとき過去、今日、未来を見れば、神様の計画が正確に見える。  Trinity -目に見えないように、みことば成就、答え、みな成り立つ。  暗やみ砕かれる－今、この時間に暗やみは砕かれる。  使い、御使い、軍勢-主の使い、あるときは主の御使い、戦う時は軍勢を送られる。  △10の奥義をしっかり握って70弟子を祈りなさい。神様が送られるだろう。みなさんが答えられれば、それが伝道の始まりだ。  1)過去(創45) -エジプトにヨセフを送って神様の証拠を見せられた。  2)今日(奴隷)-出3章に、今、奴隷となっている。  3)未来(出エジプト) -エジプトに永遠にいるのは神様の計画ではない。未来が出エジプトだ。  2.力の旅程-危機の中に入って神様が導かれる力の旅程を見つけなさい。  1)荒野-行く中に多くの奇跡を見せられた神様  2)幕屋-礼拝だけよくささげても勝利  3)契約の箱(三つの祭り)－契約の箱でなく契約について行きなさい。  三つの祭り(過越祭、五旬節、仮庵の祭り)  3.人を生かす道-危機に陥ったとき人を生かす道を見つけ出しなさい。  1)世界－世界を生かしたヨセフ(創45,50:20-21)  2)オバデヤ－人を生かす道を選択  3)ダニエル－神様の契約だけ握ることに決断したが、みな生かした。  4)カルバリの丘、オリーブ山、マルコの屋上の間-世界を生かすことができる。  5)御座－御座の祝福を持ってすべての民族を生かしなさい。天と地のいっさいの権威がわたしには与えられている(マタ28)。御座に着かれた主が働かれた(マコ16)。オリーブ山で神の国とそのこと、これ持って生かすのだ。  △神様はみなさんを人を生かして世界を生かす道に導かれるだろう。  □結論  1.24力-この祝福を24味わえば真の力が生まれる。  2.25待つ-神様の力を味わって待てば25神の国のことが成り立つ。  3.永遠未来-未来が見える(永遠) | |  |  | | --- | --- | | ７０地域 | 案内 | | 17か所 | | 新聞社 |   △紙一枚に図表を作って70地域を記録してみなさい。いつも見ることができる場所に貼っておいて考え、祈れば、道が出てくる。  □序論\_プラットフォーム(レムナントがプラットフォームであるため)  1.神様の主権　　　2.キリスト  3.聖霊　　　　　　4.みことば  5.神殿  △五つの土台。六つ目の土台-私たちがいるすべての所は宣教地  □本論  1.始まり(難しいこと、Nobody)-問題、葛藤、危機、傷はプラットフォームの始まり  1)奴隷　2)捕虜　3)属国  △レムナントはこの中で世界を生かした  2.Nothing(プラットフォーム現場) -誰も助けることができないNothing、これがプラットフォーム現場  1)散らされた者－孤独なこと×  2)隠された者-認められなくてもよい  3)残りの者-はやく答えが来なくてもよい  3.Every(使命) -すべての人、すべてを生かす祝福、これがプラットフォームの使命  1)ただ－ただの答えが来る。  2)唯一性－これはいつも覚えなければならない。  3)再創造－来るようになっている。  □結論  悩みが多かったり、力がなかったりして、霊的に苦しんでいる人々、それは祝福だ。事実的な目を開いて見れば、すべてプラットフォームの条件になる。 | □序論\_ Tacit Power  目に見えない力である霊的力ができれば知力、体力、経済力、人材力はついてくる  1.霊力(私の中に)霊的力が私の中に臨むように  2.知力(メッセージ)メッセージを与えてくださいと祈り  3.体力(あかし)未信者の前にあかしができるくらい  4.経済力(RUTC)全世界にRUTCを建てるように  5.人材(1千万)一千万弟子  □本論  1.始まり-契約  1)ヨハ19:30(始まり)「完了したのに、なぜ私は難しいのでしょういか」始まりだ  2)最後の講壇キリスト、神の国、ただ聖霊、正確な契約を握るべき  3)使1:14,2:1-47他のものは必要ないこと  2.力(別の)  1)ルカ10:19また別の力  2)使2:9-11(散らされた者)散らされた者をつけてくださる力  3)使2:41 3千弟子  4)使11:19危機のとき大きい転換点  5)使13:1正確な宣教の始まり  3.再生産  さらに重要なのは再生産  1)使13:12総督  2)使14:14-20テモテ  3)使16:15弟子  4)使17:1,3,6パウロとヤソン  5)使18:4,19:8会堂  □結論\_ロマ16章  落胆せず、堂々と正確な契約だけ握りなさい |
| 2021第1,2,3 RUTC答え24(25)(社)世界福音化伝道協会　www.wedarak.net | | | |
| 2022年6月18日～ 6月19日週間祈りカード | | | |
| △区域メッセージ  アンテオケ教会の宣教運動時代と(使11章) 私の24(使11:19-30) | △聖日1部礼拝  激しい突風を止められたキリスト(マコ4:35-41) | △聖日2部礼拝/伝道協会軍宣教局連合献身礼拝  鎖につながれたものを解放させた軍宣教師(マコ5:1-15) | |
| △私たちが契約を握って伝道、祈っていることは、無駄になることはない。最高の困難を受けた人々が集まって建てたアンテオケ教会が、初めて宣教運動したことを悟れば、24が成り立つ(使11:19-30)。患難と苦しみには神様の世界宣教の理由が入っている。イザ55:8-9に、苦しみの中にいたイスラエルに、神様は「わたしの思いは、あなたがたの思いと異なる」と語られて、このみことばを理解した人がバビロンを福音化した。  □序論\_患難=契約を持っている人には機会だ。  1)より大きい門を開けてくださったのだ。　2)更新の機会になる。  3)新しいターニングポイントだ。  □本論\_アンテオケ教会が知っていたこと  1.のがしたこと－ユダヤ人と宗教がのがした宣教と福音が何か知っていた  1)属国－宣教を分からなくて属国になっているが、そこで幸せだと思っていたユダヤ人の誤ちを知っていた。  2)創3、6、11章(サタンの戦略) -自分だけしか分からない創3章、6章11章はすべての人の滅びの原因で、サタンの戦略だということを知っていた。  3)使1:1、3、8 -なぜキリスト、神の国、ただ聖霊かを知っていた  2.体験したこと  1)カルバリの丘-聖書には「散らされた者」と言っているが、カルバリの丘で起こったことを知っていた。  2)オリーブ山-オリーブ山の契約を知っていた。  3)マルコの屋上の間-マルコの屋上の間の力が何か体験した。  △他の人は患難が起こったら逃げたが、アンテオケ教会の人々は集まった。福音がないパリサイ人とユダヤ人は、滅ぼせばあきらめると思って、迫害すればしないと思っていたが、そのときが始まりだ。  3.神様が与えられえた時刻表を知っていた  1)患難- 「ステパノのことから起こった迫害によって」  2)バルナバ、パウロ-バルナバとパウロをアンテオケ教会で会うようにされたことは、神様の時刻表が始まることで、取るに足らない出会いのように見えるが、二人が世界を変えたのだ。歴史的事実だ。  3)ローマ福音化チーム形成  △これが神様の順序だ。神様の民は苦しみに思えることもあるが、患難を恐れてはならない。苦しみを恐れてはならない。これを見る目を持てば祝福だ。  □結論\_空前絶後  1.主の御手- 「主の御手がともにあった」  2.恵み-「主の恵みが見えた」  3.弟子- 「多くの弟子が集まった」  4.献金－天下が飢謹にあったとき、アンテオケ教会だけ神様が祝福されてエルサレム教会に献金 | △予期していない困難に直面するとき、どうするのか  □序論\_どんな危険も機会に!その準備ができた人物がRT 7人  △イエス様と弟子がともに船に乗って行くのに、激しい突風が吹きつけると、すぐに恐ろしくなってイエス様を起こした弟子たち。このとき、イエス様が風と海を叱って静まらせて、弟子たちに信仰がないと言われる  1.福音がない人は大きい恐れが来るとき、衝撃で一生のトラウマと傷、霊的問題が来る。  △福音を知らなければサタンの霊が、知れば聖霊が支配する。  2.契約を持っている人は一生のことが準備される－病気、貧しさ、無能がものすごい答えに変わる。  3.弟子に起こったこと(器準備)－「信仰がない者よ!」「イエス様がおられるのに、なぜそんなに恐れるのか」と言われた。  □本論\_私に来た困難と大きい事故をどのようにするのか。三つを覚えるべき  1.神様が私たちに必要だから与えられた  1)わざわいはキリストに勝てないから、私に勝つことはできない。  2)信仰を育てなさいということ。どんなものも福音を止めることはできない。  3)イエス様がともにおられるので、私が誰なのか、私の身分を知りなさいということ  △聖書に「ヤコブ、イスラエル」というように呼ばれることが出てくるが、私たちはややもするとヤコブになる。私たちの本当の身分はイスラエル  △苦しみを受けたヨセフとダビデに最も必要なことを与えられた時間であることを、あらかじめ知ることが信仰だ。弟子と私たちが世界福音化する人なので、どんな苦しみも私たちに勝つことができない。  2.重要なことを発見する時間  1)私の弱さを発見―暴風の前で何もできない人間  2)キリストのまことの力発見－サタンとわざわいを止めて、私たちを赦してくださったキリストの御名を伝えるとき、暗やみと根本のわざわいが砕かれる力が現れる。  3)信仰生活の意味を発見－主が私とともにおられる  3.重要な始まり  1)私たちを病気にしてなくならない過去-完全に土台とする始まり  2)今日を見る目－すべての暴風と苦難は祝福の始まり  3)未来－世界福音化の始まり  □結論\_奴隷と捕虜になる前に、契約を握って生かして征服しなさい。病気になる前にあらかじめ力を受けなさい。これが本当の契約  △神殿建築を置いて祈り、決意する前にしなければならない三つ  1.一生回復する私の課題が何なのか。答えられる。私の一生の祈りの課題として握って、神様の最後の働きをする－神殿建築と祈りが心ときめくものでなければならない。  2.地球上初めて237、いやし、サミットを作るシステム持っている教会建築参加することに感謝すべき  3.次世代の前に私の福音文化の足跡を残すという答えを出すべき | 鎖につながれた者を解放させる人が真の宣教師だ。  □序論\_サタンに縛られた者、軍隊悪霊  1.創3:4-5,6:4-5,11:1-8 「神様を信じるな。あなたが神のようになる」と言って完全に人間を縛ってしまう。力ができるようにするといって、悪霊につかれるようにさせて縛ってしまう。バベルの塔を築く人々は、サタンに縛られた者だ。  エペ2:2空中の権威を握った者に付いて回らなければならない。  エペ6:12天にいる悪霊に支配されなければならない。  マタ12:43-45宗教行為、お祓いをしてみるが、もっと深刻になる。  ヨハ8:44神様を知らない人々は悪魔に属している。  2.強大国－戦争－サタンが強大国に入り込むと戦争が続く。強大国では偶像神殿を作って偶像崇拝を強要した。  3.霊的病気(精神、心、考え)－最後のコースが悪霊が見えることだ。  4.事件　　1)自殺－殺人　　2)犯罪　　3)麻薬  5.軍隊  1)マタ24:1-14騒ぎと戦争、各種戦い  2)黙12:1-9大きい混乱、戦争にサタンが介入  □本論　ただ福音、ただ神の国、ただ聖霊(サタンはこれだけを恐れる)  キリスト化、御座化、いやし化  1.強大国－ただ福音を持った者、福音化された人に強大国を任せた。  1)奴隷　　2)捕虜　　3)属国　　4)戦争　　5)流浪民族  2.三つの教会－ただ福音を味わう者だけがすることができる。これを24しなさい。  1)御座(3･9･3)プラットフォーム- 3･9･3というプラットフォームを作りなさい。  △みなさんをキリスト化、御座化、いやし化させれば終わる。  2)見張り場(光) -見張り場を作って光を放っていてこそ、人々が来る。  (1) 10%精神的に苦しんでいる－過去　(2) 30-50%病院に頼る-現在  (3) 90-100%少しすると、このようになる。  3)アンテナ(疎通) -祈り-みことばと祈りの奥義を教えるのだ。  3.軍いやし働きチーム－静かに霊的問題を持っている人々をいやす働きチーム  1)黙想運動　　2)サミット運動　　3)いやし運動  △福音を味わう祈りだけ正しく教えれば、無条件に働きが起こる。  □結論\_真の軍宣教師  1.現役　　　2.予備役　　　3.RT  △イエス様は理由も尋ねることなく、悪霊につかれた者をいやしてくださった(マコ3:15)。軍働き人は知ってじっとしていてもかまわない力を育てなければならない(プラットフォーム)。他の人が来るように見張り場だけ作れば良い。福音、祈り、伝道が何かアンテナだけ確実ならば良い。あなたがたは、世界の光だ。あかりだけ灯せば良い。 | |